

プロジェクト名 : B-FORME ○○工場開発システム

機能名 : 部署情報

企業名 : B-FORME

所属 : B-FORME 第 1 Java開発部隊

責任者 :

Copyright 2021 B-FORME inc.

プロジェクト名	B-FORME ○○工場開発システム	機能名	部署情報	作成日	2024/2/20
				更新日	2024/2/20

No	年月日	内容	更新者
1	2024/2/20	新規作成	小西 勇摩
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			

プロジェクト名	B-FORME ○○工場開発システム	機能名	部署情報	作成日	2024/2/20
				更新日	2024/2/20

No	クラス名（論理名）	クラス名（物理名）	内容	備考
1	サービス	Bfmk07Service		

No	メソッド名（論理名）	メソッド名（物理名）	内容	備考
1	usersCheck	操作権限チェック	ユーザーの操作権限をチェックする。	
2	findAll	全件取得	部署情報を全件取得する。	
3	inputCheck	入力チェック	入力値をチェックする。	
4	consistencyCheck	整合性チェック	入力値の整合性をチェックする。	
5	insert	登録	部署情報を登録する。	
6	checkBox	チェックボックスのチェック	チェックボックスにチェックの有無をチェックする。	
7	delete	削除	部署情報を削除する。	
8				
9				
10				

プロジェクト名	B-FORME ○○工場開発システム	機能名	部署情報	作成日	2024年2月20日
				更新日	2024年2月20日

引数（論理名）		メソッド名（論理名）	引数（物理名）		メソッド名（物理名）
IN	共通DT0	操作権限チェック	IN	dto	usersCheck
OUT	チェックの結果		OUT	boolean	

■ユーザーの操作権限をチェックする

1. 操作権限取得

(1) リポジトリクラスの操作権限取得メソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1
操作権限取得	共通DT0

2. 操作権限のチェック

(1) 取得した操作権限の有無をチェックする。

<条件1> 取得した所属IDが『総務部』かつ、権限区分が『一般』以上の場合。
・呼出元に“true”を返却して、処理を終了する。

<条件2> 共通DT0の所属IDが” admin” の場合。
・呼出元に“true”を返却して、処理を終了する。

<条件3> 上記以外の場合。
・呼出元に“false”を返却して、処理を終了する。

引数（論理名）		メソッド名（論理名）	引数（物理名）		メソッド名（物理名）
IN	-	全件取得	IN	-	findAll
OUT	部署情報		OUT	Iterable	

■部署情報を全件取得する

1. 全件取得

(1) リポジトリクラスの全件取得メソッドを返却して、処理を終了する。

呼出メソッド名	引数1
全件取得	-

引数（論理名）		メソッド名（論理名）	引数（物理名）		メソッド名（物理名）
IN	部署情報フォーム	入力チェック	IN	Form	inputCheck
OUT	エラーメッセージID		OUT	String	

■入力値をチェックする

1. 入力値をチェック

<条件1> 所属IDが空白の場合。
・エラーメッセージID” msdivi001” を返却して、処理を終了する。

<条件2> 部署名が空白の場合。
・エラーメッセージID” msdivi002” を返却して、処理を終了する。

<条件3> 部署名の文字数が20文字以上で部署名略称が空白の場合。
・エラーメッセージID” msdivi008” を返却して、処理を終了する。

<条件4> 適用日（FROM）が空白の場合。
・エラーメッセージID” msdivi003” を返却して、処理を終了する。

引数（論理名）		メソッド名（論理名）	引数（物理名）		メソッド名（物理名）
IN	部署情報フォーム	整合性チェック	IN	Form	consistencyCheck
OUT	エラーメッセージID		OUT	String	

■入力値の整合性をチェックする

1. 整合性チェック

＜条件1＞ 所属IDの値が不正の場合。

- ・エラーメッセージID” msdivi004” を返却して、処理を終了する。

＜条件2＞ 適用日（FROM）の値が不正の場合。

- ・エラーメッセージID” msdivi005” を返却して、処理を終了する。

＜条件3＞ 適用日（TO）の値が不正の場合。

- ・エラーメッセージID” msdivi006” を返却して、処理を終了する。

＜条件4＞ 適用日（FROM）と適用日（TO）両方に値があり、適用日（FROM）が未来日の場合。

- ・エラーメッセージID” msdivi007” を返却して、処理を終了する。

＜条件5＞ 所属IDが重複している場合。

- ・エラーメッセージID” msdivi009” を返却して、処理を終了する。

引数（論理名）		メソッド名（論理名）	引数（物理名）		メソッド名（物理名）
IN	部署情報フォーム	登録	IN	Form	insert
IN	共通DTO		IN	Dto	
OUT	エラーメッセージID		OUT	String	

■部署情報を登録する

1. 登録前チェック

(1) 部署名略称の有無をチェックする。

＜条件1＞ 部署名略称が空白の場合。

- ・部署名の値を部署名略称に設定する。

2. 登録

(1) リポジトリクラスの登録メソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1	引数2
登録	部署情報フォーム	共通DTO

＜条件1＞ リポジトリクラスでエラーがあった場合。

- ・エラーメッセージID” msdivi009” を返却して、処理を終了する。

＜条件2＞ 上記以外の場合。

- ・メッセージID” msdivi011” を返却して、処理を終了する。

引数（論理名）		メソッド名（論理名）	引数（物理名）		メソッド名（物理名）
IN	チェックフォーム	チェックボックスのチェック	IN	List<String>	checkBox
OUT	エラーメッセージID		OUT	String	

■ 部署情報一覧のチェックボックスのチェックの有無を調べる

1. チェックボックスをチェック

＜条件1＞ チェックがない場合。

- ・ エラーメッセージID” msdivi010” を返却して、処理を終了する。

＜条件1＞ チェックがない場合。

- ・ 空白を返却して、処理を終了する。

引数（論理名）		メソッド名（論理名）	引数（物理名）		メソッド名（物理名）
IN	所属ID	削除	IN	String	delete
OUT	エラーメッセージID		OUT	String	

■ 部署情報を削除する

1. 部署情報を削除

(1) リポジトリクラスの削除メソッドを呼び出す。

呼出メソッド名	引数1
削除	所属ID

＜条件1＞ リポジトリクラスでエラーがあった場合。

- ・ エラーメッセージID” msdivi009” を返却して、処理を終了する。

＜条件2＞ 上記以外の場合。

- ・ メッセージID” msdivi012” を返却して、処理を終了する。

プロジェクト名	〇〇会社製品開発システム	機能名	部署情報	作成日	2024/2/20
				更新日	2024/2/20

No	設定値	区分	メッセージ	備考
1	mscust001	error	操作権限がありません。	
2	msdivi001	error	所属IDを設定してください。	
3	msdivi002	error	部署名を設定してください。	
4	msdivi003	error	適用日（FROM）に日付を設定してください。	
5	msdivi004	error	所属IDの値が不正です。	
6	msdivi005	error	適用日（FROM）の値が不正です。	
7	msdivi006	error	適用日（T0）の値が不正です。	
8	msdivi007	error	適用日（FROM）が適用日（T0）より未来日になっています。	
9	msdivi008	error	部署名略称を設定してください。	
10	msdivi009	error	所属IDのデータが既に登録されています。	
11	msdivi010	error	チェックボックスにチェックを入れてください。	
12	msdivi011	info	登録処理が完了しました。	
13	msdivi012	info	削除処理が完了しました。	
14				
15				
16				